

和6年3月吉日

学校法人 YIC 学院
北九州調理製菓専門学校
校長 須内 章雅 様

学校関係者評価報告書

学校関係者評価委員会
委員長 日野 辰彦

令和5年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

記

1 開催日時 令和6年2月27日 午後3時～午後4時00分

2 場 所 北九州調理製菓専門学校 2回レストラン実習室

3 参加者 7名

学校関係者評価委員

日野 辰彦

末永 聡史

重岡 秀鎮

中田 薫

元職員

国会議員秘書

企業関係者

飲食店経営

卒業生

飲食店経営（欠席）

業界関係

司厨士協会北九州支部長

学校教員等

須内 章雅

高柳 直美

保坂 圭二

久保 彩夏

校 長

副 校 長

実習部長

進路担当

実施方法 学校自己評価報告書を基に、(1)～(10)の評価項目ごとに説明と取り組みを聞き評価を行った。

なお、評価項目の評価は、以下の5段階(A―E)で行った。

《 A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切 》

評価結果・評価理由・助言について

(1) 教育理念・目的・育成人材像について

- ①学校の理念・目的・育成人材像は明確に定められているか。
- ②①は学生・保護者等に周知されているか。
- ③①は学生・保護者・調理製菓業界等の社会的ニーズに適合しているか。

①～③の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 A
評価理由及び助言等 ・学生77%、教員は100%が「ほぼ適切」以上となっている。 ・明確に定められ、学生・保護者には説明解答において周知を行った。日々の徹底はやや不十分。 ・学生教職員の高い割合での適切な評価がある。	

(2) 学校運営について

- ①運営方針・事業計画・予算を適正な手続きで決定しているか。
- ②運営方針・事業計画を文章化し、教職員に周知・徹底しているか。
- ③予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。
- ④学校運営組織を整備し、適正に運営しているか。

①～④の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 B
評価理由及び助言等 ・教職員評価で89%が「ほぼ適切」以上となっている。 ・YICグループの運営方針をもとに改善できるところから取り組む必要がある。	

(3) 教育活動について

- ①教育理念・目的に沿った教育課程の編成・実施方針を定めているか。
- ②教育課程は教職員によって、的確に実施されているか。
- ③シラバスの作成などによって、授業内容・計画・目標及び評価基準等は明示されているか。
- ④成績評価、単位認定、進級・卒業判定の基準を明確に定め、適正に運用しているか。
- ⑤学生による授業評価を実施し、授業改善に努めているか。

⑥教育目標の実現に向けた教職員は確保されているか。

⑦教職員の資質（専門性・指導力等）向上に向けた研修が適切に計画・実施されているか。

①～⑦の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 B
評価理由及び助言等 ・教育課程の編成等は理念に沿って定められているが、教員としての経験が少ない為、指導体制を共通理解していく必要がある。 ・シラバスや学習評価、判定基準については学生に周知し運営している。 ・研修の機会を増やして教職員の資質向上に取り組む必要がある。 ・職員のコメントから、学校をよくしたい、学生のためによくしたいという思いが感じられる。	

(4) 学修成果について

①就職率を向上させるための施策は図られているか。

②退学者を減らすための施策は図られているか。

③学生が身につけるべき資質・能力（知識・技能等）は明確化されているか。

④③の向上にむけて、その実現度合いを把握し、教育活動等の改善をすすめているか。

⑤卒業生・在校生の社会的活躍及び社会的（就職先等での）評価を把握しているか。

⑥⑤を踏まえて、教育活動等の改善を進めているか。

①～⑥の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 B
評価理由及び助言等 ・就職について個別面談等により適切に対応しているが、学生の就職活動開始時期が遅くなる傾向がある。 ・退学者を〇にしたいところであるが、様々な状況により終了できない者もいる。	

(5) 学生支援について

①就職等進路決定に対する支援体制は整っているか。

②学生の心身の健康維持・管理は適正に行われているか。

③学生への経済支援体制は整っているか。

④未成年学生の保護者との連携は適切に行われているか。

⑤卒業生への職場での悩みや再就職等への支援体制は整っているか。

①～⑤の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 B
評価理由及び助言等 ・進路等の支援は適切に行っているが、就職に積極的でない学生への支援の工夫が必要。 ・学生の多様化（障害など）、教職員数不足のため対応しきれしていない部分がある。 ・授業料の分割納入や遠隔地の通学費補助などを行っている。	

(6) 教育環境について

- ①施設・設備はカリキュラムに対応した適正なものになっているか。
- ②施設・設備は安全・衛生面で適正なものになっているか。
- ③企業等の連携により、実習・インターンシップの場等の教育体制は整備されているか。
- ④防災・安全管理体制を整備し、適切に運営しているか。

①～④の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 C
評価理由及び助言等 ・老朽化による不備があり年度ごとに少しずつ更新しているが、今年度末故障が増えた。 ・コロナ過が少し落ち着き、実習等は適切に行えた。 ・学費が安いにこしたことはないが、教育の質の低下につながるのではないかと懸念されている。（設備が導入できない、優秀な教員を集められないなど）	

(7) 学生の受け入れ募集について

- ①入学者の募集活動を適正かつ効果的に実施しているか。
- ②選考時期・選考基準・選考方法は適切なものになっているか。
- ③校納金（入学金・諸経費・学費など）等は適切か。

①～③の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 C
評価理由及び助言等 ・次年度、目標とする入学者数に到達していない。 ・YICの広報と連携を図りながら、効率のよい広報活動を実施していきたい。 ・(6)と同様、学費の安さと教育の質の低下。購入費が高くて上質な食材を扱えるようにしたい。また、一流の外部講師を招聘するなどして評判を上げることが必要ではないか。	

(8) 法令等の遵守について

- ①適正な学校運営を行うに当たり、法令や学校設置基準を遵守しているか。
- ②個人情報の保護のための対策は適正に講じられているか。
- ③学校自己評価を実施・公表し、学校改善をすすめているか。
- ④学校関係者評価を実施・公表し、学校改善をすすめているか。

①～④の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 B
評価理由及び助言等 ・法令の遵守、個人情報の管理等も適切にされていると思う。 ・学校自己評価等については、今年度集計がやや遅れ深い検討ができなかった。	

(9) 社会貢献・地域貢献について

- ①学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。
- ②学生・職員によるボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか。

①～②の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 B
評価理由及び助言等 ・イベント等への参加は積極的に行っており、貢献できていると思う。 ・ボランティア活動については、積極的にはまだ実施できていない。 ・どんな内容でも出来る範囲で活動すればよいと思う。	

(10) 財務（関連情報はHPに公開）について

- ①学校及び法人運営の中長期的な財政基盤は安定しているか。
- ②財政について、法律等に則り適正に監査が実施されているか。
- ③財務情報は適切に公開されているか。

①～③の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 B
---------------------------------------	---------

評価理由及び助言等

- YIC のシステムを導入し始めており、これから共通理解を深めたい。
- 入学者数の減少や物価の高騰などにより、先行きは楽観できない。無駄な部分などを把握して健全に運営していきたい。
- (6) と同様、学費の安さと教育の質の低下について。